

N

日本の

素敵なまちを守り

育てるために、

何ができるのか。

都市計画家

加藤寛之

増える空き家。

空洞化する市街地。

無駄な公共空間。

莫大な維持費。

減り続ける人口。

減り続ける税収。

もう、我々は気が付いている。

持続可能にしなければ破綻する。

そして助けはない。

行政、民間、垣根は無い。

もう、誰のせいでもない。

欲しい未来は自分でつくる。

「リノベーションスクール」

ここには同志がいる。

出会い、繋がり、

実働する術がある。

浜松は動いている。

浜松駅

会場

第8回 リノベーションシンポジウム@はままつ

2016.6.15 WED 18:00 ~ 19:30

会場：浜松こども館 分室「ここ・い〜ら」

浜松市中区鍛冶町 100-1 ザザシティ浜松中央館 5F

リノベーションスクールは、本気のイノベーターの参加を求ム。

この街を、自らの手で、自らの為に改革する

そんな気概のある参加者を求ム。垣根は無い。

主催：浜松市 共催：浜松まちなかにぎわい協議会

第3回
リノベーション
スクール@浜松
開催決定
2016.8/5-7

求ム!

RENOVATION
SCHOOL
リノベーションスクール

第8回
リノベーション
シンポジウム @ はままつ
2016 6月15日(水)
18:00 ~ こども館5F

加藤寛之

都市計画家

加藤 寛之 | 都市計画家

HIROYUKI KATO

株式会社サルトコラボレイティブ代表取締役
株式会社ご近所取締役 (丹波市)
一般社団法人リイド理事 (大阪市・芦原橋)
ダーコラボラトリLLP代表 (伊賀市)
一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス
関西ブランチ事務局長 (東京)
株式会社 RETOWN エリア・イノベーション
事業部長 (大阪市)

1975年4月17日 千葉県千葉市生まれ 立命館大学政策科学部卒

大学在学中より、まちづくり系シンクタンクCOM計画研究所にて現地調査等に関する業務に携わる。

1999年3月卒業後、イタリアに6ヶ月間の旅に出る。大小20以上の都市を巡り、ローマに3ヶ月住む。

帰国後、研究員としてCOM計画研究所に入社。

2000年4月、建築・デザイン・都市計画などの分野を横断的に考え、実行するsarto. (サルト) を立ち上げる。

2000年5月から2002年4月まで兵庫県氷上郡柏原町 (現丹波市柏原町) にタウンマネージャーとして出向。

第3セクターの株式会社まちづくり柏原の設立および同社が経営するイタリア料理「オルモ」

のプロデュース、その他柏原町での店舗誘致を主としたコーディネート業務を行ない、

10店舗の誘致に成功。

その後大阪府枚方市の定期マーケット五六市を地元の有志と立ち上げ、現在では毎月250の出店者と約5000人を集める。

枚方では7年間で20店舗以上の新規店舗が増加し、五六市は新しいチャレンジを生み出すエンジンとなっている。

2008年6月sarto. を法人化し、株式会社サルトコラボレイティブ設立、代表に就任。

現在は、引き続き丹波市・枚方市でのまちづくりにかかわる他、大阪市、伊賀市、石垣市などの地域再生業務に従事。

その他、地元大阪阿倍野のまちで地域の価値を高める仕組みとして、店舗や人材を守り育てるバイロカルプロジェクトや、

ストックリノベーションによる不動産有効活用等によって地域再生につながる事業もライフワークとして取り組む。

参加申込みフォーム ▶ <http://goo.gl/forms/PJs2wwg6jTvf7pES2>

参加費無料
要事前参加申込み

中心市街地活性化に興味のある方は、どなたでも参加できます！

参加希望の方は、こちらのアドレスにアクセスし、事前にご応募ください。

お問い合わせ：053-459-4320 浜松まちなかにぎわい協議会

RENOVATION
SCHOOL
リノベーションスクール